

# 平成29年度 大分県立 病院指標

医療法における病院等の広告規制について（厚生労働省）

1. 年齢階級別退院患者数
2. 診断群分類別患者数等（診療科別患者数上位5位まで）
3. 初発の5大癌のUICC病期分類並びに再発患者数
4. 成人市中肺炎の重症度別患者数等
5. 脳梗塞の患者数等
6. 診療科別主要手術別患者数等（診療科別患者数上位5位まで）
7. その他（D I C、敗血症、その他の真菌症および手術・術後の合併症の発生率）

## 年齢階級別退院患者数

年齢区分	0～	10～	20～	30～	40～	50～	60～	70～	80～	90～
患者数	1500	370	342	648	862	1237	2566	2539	1444	204

当院は総合周産期母子医療センターを設置しているため、年齢区分「0～」の患者数が多くなっています。また地域医療支援病院として、地域のかかりつけ医と連携し幅広い年齢層の受け入れを行っています。

## 診断群分類別患者数等（診療科別患者数上位5位まで）

### ■循環器内科

DPCコード	DPC名称	患者数	在院日数 (自院)	在院日数 (全国)	転院率	平均年齢
050050xx99100x	狭心症、慢性虚血性心疾患 手術なし 手術・処置等1 1あり 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	183	3.17	3.03	0.55	68.03
050050xx02000x	狭心症、慢性虚血性心疾患 経皮的冠動脈形成術等 手術・処置等1 なし、1,2あり 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	145	4.48	4.62	0.69	68.87
050050xx99200x	狭心症、慢性虚血性心疾患 手術なし 手術・処置等1 2あり 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	70	3.43	3.19	0	72.01
050030xx97000x	急性心筋梗塞（続発性合併症を含む。）、再発性心筋梗塞 その他の手術あり 手術・処置等1 なし、1あり 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	48	12.98	12.72	0	68.85
050210xx97000x	徐脈性不整脈 手術あり 手術・処置等1 なし、1,3あり 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	43	10.28	11.21	0	78.00

心疾患に対してのカテーテル検査、経皮的冠動脈形成術の治療が上位を占めています。

### ■内分泌・代謝内科

DPCコード	DPC名称	患者数	在院日数 (自院)	在院日数 (全国)	転院率	平均年齢
100070xx99x100	2型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全なし。）手術なし 手術・処置等2 1あり 定義副傷病 なし 85歳未満	62	10.77	14.27	1.61	56.32
100070xx99x000	2型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全なし。）手術なし 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし 85歳未満	40	8.85	11.16	0	57.6
100070xx99x110	2型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全なし。）手術なし 手術・処置等2 1あり 定義副傷病 あり 85歳未満	-	-	15.87	-	-
100393xx99xxxx	その他の体液・電解質・酸塩基平衡障害 手術なし	-	-	10.05	-	-
100071xx99x000	2型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全あり。）手術なし 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし 85歳未満	-	-	12.07	-	-

2型糖尿病に対しての教育入院や、インスリン治療が上位を占めています。患者数が10未満の症例については「-」で表示しています。

### ■消化器内科

DPCコード	DPC名称	患者数	在院日数 (自院)	在院日数 (全国)	転院率	平均年齢
060340xx03x00x	胆管（肝内外）結石、胆管炎 限局性腹腔膿瘍手術等 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	38	11.13	10.61	13.16	77.58
060050xx97x0xx	肝・肝内胆管の悪性腫瘍（続発性を含む。） その他の手術あり 手術・処置等2 なし	32	15.22	11.44	3.13	76.81
060300xx99x00x	肝硬変（胆汁性肝硬変を含む。） 手術なし 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	22	20.09	13.04	22.73	75.36
060020xx04x0xx	胃の悪性腫瘍 内視鏡的胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術 手術・処置等2 なし	22	10.18	8.73	4.55	71.64
060300xx97100x	肝硬変（胆汁性肝硬変を含む。） その他の手術あり 手術・処置等1 あり 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	19	10.68	13.61	0	71.58

肝臓に対しての血管塞栓術や、胆管結石に対しての内視鏡手術による治療が上位を占めています。

■ 腎臓内科

DPCコード	DPC名称	患者数	在院日数 (自院)	在院日数 (全国)	転院率	平均年齢
110280xx99010x	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 手術なし 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 1あり 定義副傷病 なし	22	12.91	14.55	4.55	63.05
110280xx99000x	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 手術なし 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 なし 定義副傷病 なし	20	14.65	12.23	5	66.8
110260xx99x0xx	ネフローゼ症候群 手術なし 手術・処置等 2 なし	15	24	22.12	6.67	56.33
110280xx02x1xx	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 動脈形成術、吻合術 その他の動脈等 手術・処置等 2 1あり	13	36.69	36.38	23.08	71.08
110280xx991x0x	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 手術なし 手術・処置等 1 あり 定義副傷病 なし	-	-	7.35	-	-

慢性腎不全、自己免疫性疾患、ネフローゼ症候群に対しての治療が上位を占めています。  
患者数が10未満の症例については「-」で表示しています。

■ 呼吸器内科

DPCコード	DPC名称	患者数	在院日数 (自院)	在院日数 (全国)	転院率	平均年齢
040040xx99040x	肺の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 4あり 定義副傷病 なし	56	7.46	11.99	0	68.77
040110xxxxx0xx	間質性肺炎 手術・処置等 2 なし	45	25.11	19.65	13.33	74.27
040040xx9908xx	肺の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 8あり	26	7.54	11.75	0	70.54
040040xx9910xx	肺の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等 1 あり 手術・処置等 2 なし	19	5.84	3.59	5.26	70.26
040150xx99x0xx	肺・縦隔の感染、膿瘍形成 手術なし 手術・処置等 2 なし	18	21.94	23.68	11.11	66.17

肺癌に対しての化学療法による治療や肺炎に対しての治療が上位を占めています。

■ 血液内科

DPCコード	DPC名称	患者数	在院日数 (自院)	在院日数 (全国)	転院率	平均年齢
130060xx99x4xx	骨髄異形成症候群 手術なし 手術・処置等 2 4あり	81	8.26	10.6	0	70.79
130030xx99x40x	非ホジキンリンパ腫 手術なし 手術・処置等 2 4あり 定義副傷病 なし	63	14.27	16.48	4.76	70.46
130010xx97x2xx	急性白血病 手術あり 手術・処置等 2 2あり	48	32.96	40.97	2.08	58.88
130030xx99x30x	非ホジキンリンパ腫 手術なし 手術・処置等 2 3あり 定義副傷病 なし	35	12.89	17.04	2.86	61.34
130030xx99x50x	非ホジキンリンパ腫 手術なし 手術・処置等 2 5あり 定義副傷病 なし	31	8.9	13.89	0	60.1

悪性リンパ腫、急性白血病に対しての化学療法による治療が上位を占めています。

■ 神経内科

DPCコード	DPC名称	患者数	在院日数 (自院)	在院日数 (全国)	転院率	平均年齢
010080xx99x00x	脳脊髄の感染を伴う炎症 手術なし 手術・処置等 2 なし 定義副傷病 なし	39	15.23	9.99	12.82	45.97
010060x2990401	脳梗塞（脳卒中発症3日目以内、かつ、JCS10未満） 手術なし 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 4あり 定義副傷病 なし 発症前Rankin Scale 0、1又は2	28	16.93	16.38	50	68.68
010160xx99x00x	パーキンソン病 手術なし 手術・処置等 2 なし 定義副傷病 なし	23	28.61	18.66	30.43	76.17
010110xxxxx40x	免疫介在性・炎症性ニューロパチー 手術・処置等 2 4あり 定義副傷病 なし	16	24.44	16.95	12.5	56.69
020150xx99xxxx	斜視（外傷性・癒着性を除く。） 手術なし	14	16.43	10.38	0	70.14

髄膜炎、脳梗塞、パーキンソン病、に対しての治療が上位を占めています。  
急性期の治療が終了した後は、地域の医療機関と連携し在宅復帰を支援しています。

■ 小児科

DPCコード	DPC名称	患者数	在院日数 (自院)	在院日数 (全国)	転院率	平均年齢
040070xxxxx0xx	インフルエンザ、ウイルス性肺炎 手術・処置等 2 なし	62	7.97	6.03	0	2.1
040090xxxxx0x	急性気管支炎、急性細気管支炎、下気道感染症（その他） 定義副傷病 なし	60	8.17	5.94	1.67	0.55
040100xxxxx00x	喘息 手術・処置等 2 なし 定義副傷病 なし	52	7.25	6.32	0	3.33
150010xxxxx0xx	ウイルス性腸炎 手術・処置等 2 なし	50	4.42	5.5	2	4.32
150040xxxxx0xx	熱性けいれん 手術・処置等 2 なし	49	4.69	3.91	0	2.08

5歳以下の入院患者さんが多く、喘息や感染症に対しての治療が上位を占めています。

■ 新生児科

DPCコード	DPC名称	患者数	在院日数 (自院)	在院日数 (全国)	転院率	平均年齢
140010x199x00x	妊娠期間短縮、低出生体重に関連する障害（出生時体重2500g以上） 手術なし 手術・処置等 2 なし 定義副傷病 なし	75	7.64	6.18	5.33	0
140010x297x0xx	妊娠期間短縮、低出生体重に関連する障害（出生時体重1500g以上2500g未満） 手術あり 手術・処置等 2 なし	69	15.55	15.8	0	0
140010x197x0xx	妊娠期間短縮、低出生体重に関連する障害（出生時体重2500g以上） 手術あり 手術・処置等 2 なし	30	8.7	8.41	0	0
140010x297x2xx	妊娠期間短縮、低出生体重に関連する障害（出生時体重1500g以上2500g未満） 手術あり 手術・処置等 2 2あり	28	27.46	34.34	0	0
140010x299x0xx	妊娠期間短縮、低出生体重に関連する障害（出生時体重1500g以上2500g未満） 手術なし 手術・処置等 2 なし	25	10.28	11.49	4	0

総合周産期母子医療センターを設置しているため、早産による低出生体重児や、その他の様々な疾患を持つ新生児を受け入れています。

■ 外科

DPCコード	DPC名称	患者数	在院日数 (自院)	在院日数 (全国)	転院率	平均年齢
060040xx99x60x	直腸肛門（直腸S状部から肛門）の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等 2 6あり 定義副傷病 なし	87	3.13	4.38	0	58.54
060035xx99x60x	結腸（虫垂を含む。）の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等 2 6あり 定義副傷病 なし	85	3.8	4.47	0	61.36
06007xx9906xx	膵臓、脾臓の腫瘍 手術なし 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 6あり	81	4.88	11.84	1.23	70.84
090010xx99x40x	乳房の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等 2 4あり 定義副傷病 なし	77	3.19	4.49	0	58.6
060335xx02000x	胆嚢水腫、胆嚢炎等 腹腔鏡下胆嚢摘出術等 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 なし 定義副傷病 なし	66	7.27	7.4	1.52	58.95

「消化器外科」と「乳腺外科」の患者数を合算して集計しています。  
手術後の化学療法による治療が上位を占めています。

■ 整形外科

DPCコード	DPC名称	患者数	在院日数 (自院)	在院日数 (全国)	転院率	平均年齢
160800xx01xxxx	股関節大腿近位骨折 人工骨頭挿入術 肩、股等	88	22.67	27.09	82.95	81.00
07040xx01xxxx	股関節骨頭壊死、股関節症（変形性を含む。） 人工関節再置換術等	52	30.69	23.14	9.62	65.08
07040xx97xxxx	股関節骨頭壊死、股関節症（変形性を含む。） その他の手術あり	41	2	10.05	0	64.8
160740xx97xx0x	肘関節周辺の骨折・脱臼 手術あり 定義副傷病 なし	21	3.38	5.16	4.76	12.48
180040xx97x0xx	手術・処置等の合併症 その他の手術あり 手術・処置等 2 なし	13	23.92	15.25	7.69	75

大腿骨骨折や股関節症に対する治療が上位を占めています。  
急性期の治療が終了した後は、地域の医療機関と連携し在宅復帰を支援しています。

■ 形成外科

DPCコード	DPC名称	患者数	在院日数 (自院)	在院日数 (全国)	転院率	平均年齢
070010xx970xxx	骨軟部の良性腫瘍（脊椎脊髄を除く。） その他の手術あり 手術・処置等 1 なし	-	-	4.86	-	-
160200xx0200xx	顔面損傷（口腔、咽頭損傷を含む。） 鼻骨骨折修復固定術等 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 なし	-	-	5.6	-	-
080007xx010xxx	皮膚の良性新生物 皮膚、皮下腫瘍摘出術（露出部）等 手術・処置等 1 なし	-	-	4.14	-	-
160660xxx0xxx	皮下軟部損傷・挫滅損傷、開放創 手術・処置等 1 なし	-	-	10.25	-	-
140490xx970xxx	手足先天性疾患 手術あり 手術・処置等 1 なし	-	-	7.55	-	-

アテローム、脂肪腫等の良性新生物に対する治療が上位を占めています。  
患者数が10未満の症例は「-」で表示しています。

■ 脳神経外科

DPCコード	DPC名称	患者数	在院日数 (自院)	在院日数 (全国)	転院率	平均年齢
160100xx97x00x	頭蓋・頭蓋内損傷 その他の手術あり 手術・処置等 2 なし 定義副傷病 なし	25	17.4	9.68	28	66.32
010040x099x00x	非外傷性頭蓋内血腫（非外傷性硬膜下血腫以外）（JCS10未満） 手術なし 手術・処置等 2 なし 定義副傷病 なし	23	17.17	19.1	65.22	60.22
160100xx99x00x	頭蓋・頭蓋内損傷 手術なし 手術・処置等 2 なし 定義副傷病 なし	23	8.52	7.34	21.74	56.26
010050xx02x00x	非外傷性硬膜下血腫 慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術等 手術・処置等 2 なし 定義副傷病 なし	10	19.6	11.75	20	74.20
010010xx01x00x	脳腫瘍 頭蓋内腫瘍摘出術等 手術・処置等 2 なし 定義副傷病 なし	10	26.5	22.47	20	61.5

慢性硬膜下血腫等の頭蓋内損傷に対する治療が上位を占めています。

■呼吸器外科

DPCコード	DPC名称	患者数	在院日数 (自院)	在院日数 (全国)	転院率	平均年齢
040040xx97x0xx	肺の悪性腫瘍 手術あり 手術・処置等 2 なし	84	11.21	12.35	3.57	66.92
040200xx01x00x	気胸 肺切除術等 手術・処置等 2 なし 定義副傷病 なし	15	7.13	10.04	0	22.07
040040xx99000x	肺の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 なし 定義副傷病 なし	-	-	14.6	-	-
040040xx9902xx	肺の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 2あり	-	-	23.68	-	-
040200xx99x00x	気胸 手術なし 手術・処置等 2 なし 定義副傷病 なし	-	-	9.14	-	-

肺癌に対しての手術、化学療法による治療が上位を占めています。

■心臓血管外科

DPCコード	DPC名称	患者数	在院日数 (自院)	在院日数 (全国)	転院率	平均年齢
050080xx01010x	弁膜症 (連弁膜症を含む。) ロス手術 (自己肺動脈弁組織による大動脈基部置換術) 等 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 1あり 定義副傷病 なし	15	23.53	23.93	13.33	76.27
050180xx97xxxx	静脈・リンパ管疾患 その他の手術あり	13	3.08	3.2	0	69.54
050050xx01110x	狭心症、慢性虚血性心疾患 心室瘤切除術 (梗塞切除を含む。) 単独のもの等 手術・処置等 1 1,2あり 手術・処置等 2 1あり 定義副傷病 なし	-	-	28.11	-	-
050161xx97x10x	解離性大動脈瘤 その他の手術あり 手術・処置等 2 1あり 定義副傷病 なし	-	-	28.04	-	-
180040xx97x0xx	手術・処置等の合併症 その他の手術あり 手術・処置等 2 なし	-	-	15.25	-	-

大動脈解離、下肢静脈瘤に対しての治療が上位を占めています。  
患者数が10未満の症例は「-」で表示しています。

■小児外科

DPCコード	DPC名称	患者数	在院日数 (自院)	在院日数 (全国)	転院率	平均年齢
060150xx03xxxx	虫垂炎 虫垂切除術 虫垂周囲膿瘍を伴わないもの等	29	6.28	5.56	0	9.48
140590xx97xxxx	停留精巣 手術あり	23	3.7	3.26	0	3.13
110220xx02xxxx	男性生殖器疾患 陰嚢水腫手術等	20	3.55	4.82	0	4.05
060160x102xxxx	鼠径ヘルニア (15歳未満) 腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術 (両側)	17	3.53	2.84	0	2.94
060150xx99xx0x	虫垂炎 手術なし 定義副傷病 なし	15	5.53	7.01	0	10.6

停留精巣等の男性生殖器の疾患に対しての手術による治療が上位を占めています。  
鼠径ヘルニア手術目的での入院患者は集計対象外のため、主要手術別患者数を参考にしてください。

■皮膚科

DPCコード	DPC名称	患者数	在院日数 (自院)	在院日数 (全国)	転院率	平均年齢
080020xxxxxxxx	帯状疱疹	66	9.26	8.95	1.52	65.47
080011xx99xxxx	急性膿皮症 手術なし	21	12.95	11.73	14.29	63.05
080006xx01x0xx	皮膚の悪性腫瘍 (黒色腫以外) 皮膚悪性腫瘍切除術等 手術・処置等 2 なし	20	8.85	8.5	0	76.85
080190xxxxxxxx	脱毛症	14	4.07	3.6	0	43.79
080100xxxx0xxx	薬疹、中毒疹 手術・処置等 1 なし	-	-	10.89	-	-

帯状疱疹に対しての治療が上位を占めています。  
患者数が10未満の症例は「-」で表示しています。

■泌尿器科

DPCコード	DPC名称	患者数	在院日数 (自院)	在院日数 (全国)	転院率	平均年齢
110420xx97xx0x	水腎症 (その他) その他の手術あり 定義副傷病 なし	75	3.45	5.17	4	61.72
110070xx0200xx	膀胱腫瘍 膀胱悪性腫瘍手術 経尿道的手術 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 なし	52	5.31	7.31	0	71.94
110060xx99x20x	腎盂・尿管の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等 2 2あり 定義副傷病 なし	27	5.33	11.29	0	70.89
110120xx0200x	上部尿路疾患 経尿道的尿路結石除去術等 手術・処置等 1 なし 定義副傷病 なし	25	4.72	5.75	0	67.4
110010xx01x0xx	腎腫瘍 腎 (尿管) 悪性腫瘍手術等 手術・処置等 2 なし	23	9.65	12.3	0	65.83

水腎症に対しての治療が上位を占め、主に経尿道的尿管ステント留置術を行っています。  
他科診療科のサポートとしての水腎症治療も行っている点で多くなっていますが、悪性腫瘍に対する治療を多く行っています。  
ただし、DPCの区分上細かく分けられているため、件数が抑えられています。

■産科

DPCコード	DPC名称	患者数	在院日数 (自院)	在院日数 (全国)	転院率	平均年齢
120180xx01xxxx	胎児及び胎児付属物の異常 子宮全摘術等	90	10.04	9.75	0	34.67
120170xx01x0xx	早産、切迫早産 子宮破裂手術等 手術・処置等 2 なし	54	26.11	31.42	0	32.93
120170xx99x0xx	早産、切迫早産 手術なし 手術・処置等 2 なし	28	23.36	20.41	3.57	31.11
120260xx01xxxx	分娩の異常 子宮破裂手術等	18	10.67	9.67	5.56	31.22
120160xx01xxxx	妊娠高血圧症候群関連疾患 子宮破裂手術等	14	17.14	13.81	0	32.21

総合周産期母子医療センターを設置しているため、様々なリスクを抱えた妊産婦の方々の受け入れを行い周産期の管理を行っています。

■婦人科

DPCコード	DPC名称	患者数	在院日数 (自院)	在院日数 (全国)	転院率	平均年齢
12002xx99x40x	子宮頸・体部の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等 2 4あり 定義副傷病なし	167	4.72	4.98	0	62.61
120010xx99x50x	卵巣・子宮付属器の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等 2 5あり 定義副傷病なし	105	4.06	4.75	0.95	62.99
120010xx99x70x	卵巣・子宮付属器の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等 2 7あり 定義副傷病なし	98	4.16	4.63	0	56.93
120010xx99x40x	卵巣・子宮付属器の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等 2 4あり 定義副傷病なし	89	5.22	5.02	1.12	63.46
120060xx01xxxx	子宮の良性腫瘍 子宮全摘術等	61	12.25	9.91	0	44.82

子宮頸癌、子宮体癌、卵巣癌に対する化学療法による治療が上位を占めています。

■眼科

DPCコード	DPC名称	患者数	在院日数 (自院)	在院日数 (全国)	転院率	平均年齢
020280xx99xxxx	角膜の障害 手術なし	15	12.4	15.47	0	55.33
020150xx97xxxx	斜視（外傷性・癒着性を除く。） 手術あり	13	3.08	3.28	0	27.08
020320xx97xxxx	眼瞼、涙器、眼窩の疾患 手術あり	12	2.92	3.32	0	30.17
020250xx97xxxx	結膜の障害 手術あり	10	3.3	3.3	0	53.9
020220xx97xxx0	緑内障 手術あり 片眼	-	-	8.51	-	-

角膜の障害や斜視に対する治療が上位を占めています。  
白内障手術目的での入院患者は集計対象外となりますので、主要手術別患者数を参考にしてください。  
患者数が10未満の症例は「-」で表示しています。

■耳鼻咽喉科

DPCコード	DPC名称	患者数	在院日数 (自院)	在院日数 (全国)	転院率	平均年齢
030230xxxxxxxx	扁桃、アデノイドの慢性疾患	135	7.32	8.01	0	25.56
030428xxxxxxxx	突発性難聴	77	8.05	9.18	1.3	54.92
030350xxxxxxxx	慢性副鼻腔炎	50	7.64	7.23	0	49.78
030150xx97xxxx	耳・鼻・口腔・咽頭・大唾液腺の腫瘍 手術あり	36	7.19	7.58	0	54.86
030240xx99xxxx	扁桃周囲膿瘍、急性扁桃炎、急性咽頭喉頭炎 手術なし	29	5.14	5.48	0	38.62

扁桃、アデノイドの慢性疾患に対する手術、突発性難聴に対するステロイド治療が上位を占めています。

■呼吸器腫瘍内科

DPCコード	DPC名称	患者数	在院日数 (自院)	在院日数 (全国)	転院率	平均年齢
040040xx99040x	肺の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 4あり 定義副傷病なし	46	8.28	11.99	8.7	65.83
040040xx9908xx	肺の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 8あり	21	6.81	11.75	0	67.52
040040xx9906xx	肺の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 6あり	14	22.5	18.31	7.14	69.07
180050xx99xxxx	その他の悪性腫瘍 手術なし	11	6.55	15.25	9.09	59.91
040040xx99000x	肺の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 なし 定義副傷病なし	-	-	14.6	-	-

肺癌に対する化学療法による治療が上位を占めています。  
患者数が10未満の症例は「-」で表示しています。

■膠原病・リウマチ内科

DPCコード	DPC名称	患者数	在院日数 (自院)	在院日数 (全国)	転院率	平均年齢
070560xx99x0xx	全身性臓器障害を伴う自己免疫性疾患 手術なし 手術・処置等 2 なし	33	16.88	17.16	12.12	60.15
070470xx99x0xx	関節リウマチ 手術なし 手術・処置等 2 なし	-	-	13.72	-	-
070470xx99x4xx	関節リウマチ 手術なし 手術・処置等 2 4あり	-	-	13.17	-	-
070470xx99x2xx	関節リウマチ 手術なし 手術・処置等 2 2あり	-	-	23.43	-	-
130120xxxxxxxx00x	血液疾患（その他） 手術・処置等 2 なし 定義副傷病なし	-	-	10.09	-	-

膠原病・リウマチ内科は、標榜開始が平成29年1月からです。  
自己免疫性疾患に対する治療が上位を占めています。  
患者数が10未満の症例は「-」で表示しています。

初発の5大癌のUICC病期分類並びに再発患者数

	初発					再発	病期分類基準 <sup>(※)</sup>	版数
	Stage I	Stage II	Stage III	Stage IV	不明			
胃癌	41	13	24	43	-	51	1	7
大腸癌	24	33	76	190	11	209	1	7
乳癌	141	100	61	17	-	99	1	7
肺癌	66	25	64	139	16	130	1	7
肝癌	11	18	21	28	-	47	1	7

※ 1 : UICC TNM分類, 2 : 癌取り扱い規約

治療開始前の癌の進行度でステージを分類しています。  
患者数には切除不能で化学療法のみを実施した患者さんも含まれています。  
化学療法の繰り返し等で同一患者さんが複数回入院することが多いので、StageIVや再発の件数が多くなっています。  
患者数が10未満の区分については「-」で表示しています。

成人市中肺炎の重症度別患者数等

	患者数	平均在院日数	平均年齢
軽症	16	9.63	54.13
中等症	66	14.29	73.65
重症	21	21.48	83.80
超重症	-	-	-
不明	-	-	-

市中肺炎とは、通常の社会生活を送っている中で発症する肺炎のことです。ガイドラインによる5項目（性別や年齢、脱水症状や意識障害の有無等）に対し、何項目該当しているかで重症度を分類しています。  
患者数が10未満の区分については「-」で表示しています。

脳梗塞の患者数等

発症日から	患者数	平均在院日数	平均年齢	転院率
3日以内	115	23.21	75.38	60.77
その他	15	14.33	70.2	3.08

発症から3日以内の脳梗塞の患者さんが上位を占めています。  
急性期の治療が終了した後は、地域の医療機関と連携し在宅復帰を支援しています。  
患者数が10未満の症例については「-」で表示しています。

診療科別主要手術別患者数等（診療科別患者数上位5位まで）

■循環器内科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢
K5493	経皮的冠動脈ステント留置術 その他のもの 等	101	1.52	3.16	0	68.03
K5492	経皮的冠動脈ステント留置術 不安定狭心症に対するもの 等	36	0.08	11.14	5.56	72.19
K5972	ペースメーカー移植術 経静脈電極の場合 等	30	1.67	7.93	3.33	79.53
K5491	経皮的冠動脈ステント留置術 急性心筋梗塞に対するもの 等	28	0.04	15.75	14.29	65.71
K5463	経皮的冠動脈形成術 その他のもの 等	22	1.27	2.73	0	66.68

心疾患に対する経皮的冠動脈ステント留置術が上位を占めています。

■消化器内科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢
K7211	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術 長径2センチメートル未満 等	133	0.23	1.25	0	65.31
K688	内視鏡的胆道ステント留置術	42	2.1	12.88	26.19	79.71
K6152	血管塞栓術（頭部、胸腔、腹腔内血管等）（選択的動脈化学塞栓術）	35	2.29	13.89	5.71	76.31
K654	内視鏡的消化管止血術	26	0.31	9.81	7.69	68.69
K6532	内視鏡的胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術 早期悪性腫瘍粘膜下層剥離術 等	23	1.04	8.04	4.35	71.7

内視鏡下によるポリープ切除術や、血管塞栓術、胆道ステント留置術が上位を占めています。

■腎臓内科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢
K610-3	内シャント設置術	14	15.14	18.29	14.29	66.07
K6147	血管移植術、バイパス移植術 その他の動脈 等	-	-	-	-	-
K6261	リンパ節摘出術（長径3cm未満）	-	-	-	-	-
K6151	血管塞栓術（頭部、胸腔、腹腔内血管等）（止血術）	-	-	-	-	-
K0871	断端形成術（骨形成を要する）（指）	-	-	-	-	-

透析が必要な患者さんへの内シャント設置術が上位を占めています。手術は心臓血管外科の医師が行います。患者数が10未満の症例については「-」で表示しています。

■血液内科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢
K92120	造血幹細胞採取（末梢血幹細胞採取）（自家移植）	22	12.09	3.23	0	57.32
K92121	造血幹細胞採取（末梢血幹細胞採取）（同種移植）	-	-	-	-	-
K154-3	定位脳腫瘍生検術	-	-	-	-	-
K6261	リンパ節摘出術（長径3cm未満） 等	-	-	-	-	-
K6021	経皮的心肺補助法（初日）	-	-	-	-	-

悪性リンパ腫や骨髄腫の患者さんに対する末梢血幹細胞採取が上位を占めています。患者数が10未満の術式は「-」で表示しています。

■神経内科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢
K664	胃瘻造設術（経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む） 等	10	31.7	29.1	50	75.10
K178-4	経皮的脳血栓回収術	-	-	-	-	-
K386	気管切開術	-	-	-	-	-
K0811	人工骨頭挿入術 肩、股	-	-	-	-	-
K6147	血管移植術、バイパス移植術（その他の動脈）	-	-	-	-	-

患者さんの回復に向け、他科と連携して治療を行っています。患者数が10未満の術式は「-」で表示しています。

■新生児科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢
K9131	新生児仮死蘇生術 仮死第1度のもの 等	168	0	19.54	4.17	0
K9132	新生児仮死蘇生術 仮死第2度のもの 等	34	0	73.21	0	0
K5622	動脈管開存症手術（動脈管開存閉鎖術（直視下））	-	-	-	-	-
K7291	腸閉鎖症手術（腸管切除を伴わない）	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-

総合周産期母子医療センターを設置しているため、リスクのある新生児が多く出生直後の仮死蘇生術が上位を占めています。患者数が10未満の術式は「-」で表示しています。

■ 外科

Ｋコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢
K672-2	腹腔鏡下胆嚢摘出術	95	2.29	5.37	4.21	60.69
K634	腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術（両側）	76	1.12	3.99	0	66.09
K4762	乳腺悪性腫瘍手術 乳房部分切除術（腋窩部郭清を伴わないもの）等	58	1.24	5.84	0	62.31
K4763	乳腺悪性腫瘍手術 乳房切除術（腋窩部郭清を伴わないもの）等	48	1.33	12.08	0	67.29
K719-3	腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術	46	3.76	13.7	8.7	70.83

「消化器外科」と「乳腺外科」の患者数を合算して集計しています。  
消化器外科では腹腔鏡下での手術が上位を占めています。  
乳腺外科では乳房部分切除が上位を占めています。

■ 整形外科

Ｋコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢
K0461	骨折観血的手術 肩甲骨、上腕、大腿 等	77	3.23	16.55	71.43	75.94
K0821	人工関節置換術 肩、股、膝 等	62	5.26	23.56	6.45	67.29
K0811	人工骨頭挿入術 肩、股 等	34	3.24	18.62	82.35	80.71
K0462	骨折観血的手術（下腿） 等	27	4.11	13.61	28.57	60.30
K0483	骨内異物（挿入物を含む）除去術（下腿） 等	10	0.8	8.9	10	47.9

人工関節置換術、骨折の観血的手術が上位を占めています。  
急性期の治療が終了した後は、地域の医療機関と連携し在宅復帰を支援しています。

■ 形成外科

Ｋコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢
K227	眼窩骨折観血的手術（眼窩ブローアウト骨折手術を含む。） 等	-	-	-	-	-
K0063	皮膚、皮下腫瘍摘出術（露出部以外） 長径6センチメートル以上12センチメートル未満 等	-	-	-	-	-
K1002	多指症手術 骨関節、腱の形成を要するもの 等	-	-	-	-	-
K0301	四肢・躯幹部腫瘍摘出術 肩、上腕、前腕、大腿、下腿、躯幹	-	-	-	-	-
K288	副耳（介）切除術	-	-	-	-	-

眼窩底骨折、皮膚腫瘍に対する治療が上位を占めています。  
患者数が10未満の術式は「-」で表示しています。

■ 脳神経外科

Ｋコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢
K164-2	慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術	28	1.89	16	28.57	72.43
K1692	頭蓋内腫瘍摘出術 その他のもの 等	16	6.31	22.88	25	60
K1742	水頭症手術 シャント手術 等	10	14.4	21.4	60	78.6
K1643	頭蓋内血腫除去術（開頭して行うもの） 脳内のもの	-	-	-	-	-
K1771	脳動脈瘤頸部クリッピング 1箇所 等	-	-	-	-	-

慢性硬膜下血腫に対する手術が上位を占めています。  
患者数が10未満の術式は「-」で表示しています。

■ 呼吸器外科

Ｋコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢
K514-23	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術 肺葉切除又は1肺葉を超えるもの 等	53	2.85	8.83	1.89	65.09
K514-21	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術 部分切除 等	19	2.37	6.58	0	70.74
K5131	胸腔鏡下肺切除術 肺嚢胞手術（楔状部分切除によるもの）	14	3.21	3.14	0	22.43
K488-4	胸腔鏡下試験切除術	-	-	-	-	-
K514-22	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術 区域切除 等	-	-	-	-	-

胸腔鏡下での肺癌の手術が上位を占めています。  
患者数が10未満の術式は「-」で表示しています。

■ 心臓血管外科

Ｋコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢
K5551	弁置換術 1弁のもの 等	15	4.07	20.53	26.67	78.07
K617-4	下肢静脈瘤血管内焼灼術	13	1	1.08	0	69.54
K552-22	冠動脈、大動脈バイパス移植術（人工心肺を使用しないもの） 2吻合以上のもの 等	11	3.73	22.91	18.18	69.45
K5522	冠動脈、大動脈バイパス移植術（2吻合以上） 等	-	-	-	-	-
K5606	大動脈瘤切除術（腹部大動脈（分枝血管の再建）） 等	-	-	-	-	-

冠動脈、大動脈バイパス移植術や下肢静脈瘤に対する手術が上位を占めています。  
患者数が10未満の術式は「-」で表示しています。



■小児外科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢
K634	腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術（両側）	91	0.58	2.03	0	3.89
K718-21	腹腔鏡下虫垂切除術 虫垂周囲膿瘍を伴わないもの 等	29	0.48	4.79	0	9.48
K836	停留精巣固定術	23	0.74	1.96	0	3.09
K8351	陰嚢水腫手術 交通性陰嚢水腫手術 等	19	0.53	2	0	4.11
K6333	ヘルニア手術 臍ヘルニア 等	15	0.53	2	0	2.4

腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術が上位を占めています。

■皮膚科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢
K0072	皮膚悪性腫瘍切除術 単純切除 等	20	0.55	5.95	0	78.05
K013-22	全層植皮術（25cm <sup>2</sup> 以上100cm <sup>2</sup> 未満）	-	-	-	-	-
K0052	皮下腫瘍摘出術（露出部）（長径2cm以上4cm未満） 等	-	-	-	-	-
K0062	皮膚、皮下腫瘍摘出術（露出部以外）（長径3cm以上6cm未満）	-	-	-	-	-
K654	内視鏡的消化管止血術	-	-	-	-	-

皮膚癌に対する手術が上位を占めています。  
患者数が10未満の術式は「-」で表示しています。

■泌尿器科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢
K783-2	経尿道的尿管ステント留置術	80	0.5	1.85	3.75	64.25
K80364	膀胱悪性腫瘍手術 経尿道的手術 電解質溶液利用のもの 等	62	1.15	3.26	0	72.47
K773-2	腹腔鏡下腎（尿管）悪性腫瘍手術	28	1.29	8	0	66.86
K800-2	経尿道的電気凝固術	25	1.76	3.28	4	74.00
K7811	経尿道的尿路結石除去術 レーザーによるもの 等	23	1.26	2.61	0	66.61

水腎症や膀胱癌に対する経尿道的手術が上位を占めています。

■産科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢
K8981	帝王切開術 緊急帝王切開 等	104	11.92	6.93	0	32.5
K8982	帝王切開術 選択帝王切開 等	93	5.15	6.55	0	34.84
K9062	子宮頸管縫縮術 シロッカー法又はラッシュ法 等	-	-	-	-	-
K902	胎盤用手剥離術	-	-	-	-	-
K8721	子宮筋腫摘出（核出）術（腹式）	-	-	-	-	-

総合周産期母子医療センターを設置しているため、帝王切開分娩が必要となるようなハイリスク妊娠の患者さんの受け入れが多くなっています。  
患者数が10未満の術式は「-」で表示しています。

■婦人科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢
K867	子宮頸部（腔部）切除術	99	0.95	1.24	0	40.52
K877	子宮全摘術	96	3.04	9.28	0	49.46
K879	子宮悪性腫瘍手術	53	3.58	20.23	0	63.08
K8882	子宮付属器腫瘍摘出術（両側） 腹腔鏡によるもの 等	41	1	5.05	0	43.98
K8881	子宮付属器腫瘍摘出術（両側） 開腹によるもの 等	36	2.33	8.58	8.33	53.28

子宮頸部（腔部）の切除術が上位を占めています。この手術は、子宮頸部の初期病変に対し診断や治療目的のために行われます。

■眼科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢
K28210	水晶体再建術 眼内レンズを挿入する場合 その他のもの 等	286	1.02	1.98	0	73.88
K2423	斜視手術 前転法及び後転法の併施 等	12	1	1	0	22.83
K2801	硝子体茎頭微鏡下離断術 網膜付着組織を含むもの	10	1.1	5.8	0	65.1
K2683	緑内障手術 濾過手術 等	-	-	-	-	-
K224	翼状片手術（弁の移植を要するもの）	-	-	-	-	-

白内障に対する水晶体再建術が上位を占めています。  
患者数が10未満の術式は「-」で表示しています。

■耳鼻咽喉科

Ｋコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢
K3772	口蓋扁桃手術 摘出 等	133	1.61	4.81	0	26.62
K340-5	内視鏡下鼻・副鼻腔手術 I I I 型（選択的（複数洞）副鼻腔手術）等	43	1.81	4.77	0	55.84
K368	扁桃周囲膿瘍切開術	20	0.05	4	0	38.1
K3892	声帯ポリープ切除術（直達喉頭鏡）等	18	1.56	3.44	0	46.44
K340-6	内視鏡下鼻・副鼻腔手術 I V 型（汎副鼻腔手術）等	16	1.31	5.75	0	48.13

扁桃、アデノイドの慢性疾患に対する口蓋扁桃手術が上位を占めています。

■呼吸器腫瘍内科

Ｋコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢
K6113	抗悪性腫瘍剤静脈内持続注入用植込型カテーテル設置（頭頸部その他）	-	-	-	-	-
K654	内視鏡的消化管止血術	-	-	-	-	-
K510-3	気管支鏡下レーザー腫瘍焼灼術	-	-	-	-	-
K1262	骨盤骨（軟骨）組織採取術（試験切除）（その他）	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-

最近では中心静脈ポートを作成したうえで化学療法を行っているケースが増えつつあります。患者数が10未満の術式は「-」で表示しています。

■膠原病・リウマチ内科

Ｋコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢
K610-3	内シャント設置術	-	-	-	-	-
K7211	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術（長径2cm未満）	-	-	-	-	-
K664	胃瘻造設術（経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む）	-	-	-	-	-
K0821	人工関節置換術 肩、股、膝	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-

膠原病・リウマチ内科の手術は全てその合併症に対するものであり、他科のご協力で行っております。患者数が10未満の術式は「-」で表示しています。

その他（D I C、敗血症、その他の真菌症および手術・術後の合併症の発生率）

DPC	傷病名	入院契機	症例数	発生率
130100	播種性血管内凝固症候群	同一	-	-
		異なる	17	0.15
180010	敗血症	同一	16	0.14
		異なる	16	0.14
180035	その他の真菌感染症	同一	-	-
		異なる	-	-
180040	手術・処置等の合併症	同一	52	0.44
		異なる	14	0.12

「入院契機」とは入院に至った病名のことを表しています。入院契機が「同一」とは各傷病名の治療目的で入院したものであり、入院契機が「異なる」とは本来の治療目的ではない各傷病名が入院期間の主な治療対象となったものです。手術・処置等の合併症の主な内訳は、前回入院時の手術後の出血、消化管切除の続発的な吻合部狭窄、透析シャントの閉塞・感染等で、これには他施設由来の合併症も含まれています。また、直近の手術・処置により発症した合併症から、数年経過後に発症したもの、植え込み式電気刺激装置の機械的不具合なども含まれています。10未満の数字は「-」で表示しています。

更新履歴

2018/09/27 公開